

南町 平成 30 年度目標の評価

- ① クッキングでは旬の食材を使った料理を、外出では気候の良い時期に季節を感じていただけるような計画を立て参加者の気分転換も図れていたのではないかと思う。中でも外食やクッキングはとても喜ばれていたのがこれから機会を増やしていきたい。

また、外出できない方は苑の花畑にてコスモスを見学・記念撮影を行いとても良い表情が見られていた為、過ごしやすい時期の苑内活動にも力を入れたい。

訓練においては利用者の個々の日々の身体状態を把握し考慮した状態で生活の訓練が出来ていた。また、変化があった利用者に対しては訓練指導員を中心に検討し実施することが出来ていた。

- ② 毎日業務前に「申し送りノート」を見て情報収集を行い、職員間で口頭でも確認し合い情報共有も出来ていたが、確認ミスも多くあった為、統一したケアが出来ていなかったことも事実である。

今後は居室担当から発信をし、職員間でもコミュニケーションをとりながらより良いケアに繋げていきたい。